

～気持ちの良いあいさつがあふれる町に～

校長 米村 圭史

寒さが厳しい日が続きますが、子供たちは元気いっぱいに過ごしています。校庭から響く笑い声や教室での活気ある学びの姿に、日々たくましさを感じています。

毎朝、浜津脇の交差点に立っているのですが、本校の子供たちも、登校時や下校時に「おはようございます！」「さようなら！」と気持ちのよい声であいさつを交わしています。その姿を見て、地域の方々から「星原小の子供たちのあいさつは素晴らしいですね」とお褒めの言葉をいただくこともあります。特に2年生のT君は素晴らしいあいさつができるので、「あいさつリーダー」をお願いしています。



あいさつは、人と人とのつながりをつくる大切な第一歩だと考えます。朝、元気に「おはようございます」と声をかけ合うだけで、一日が明るく始まるような気がします。あいさつは、単に言葉を交わすだけでなく、相手との関係を築き、互いの存在を認めるという行為でもあります。具体的な意義と効果には以下のようなものがあります。

○ 相手を認識し、関係を築く

あいさつは、相手の存在を認識し、尊重することを示す行動です。これにより、相手が自分にとって重要であることが伝わり、信頼関係が築かれます。

○ 気持ちを和らげる

あいさつには、互いの気持ちを和らげ、心地よい雰囲気を作り出す効果があります。特に初対面の場合など、あいさつをすることでお互いがリラックスでき、会話がスムーズに進みやすくなります。

○ 礼儀やマナーの一環

あいさつは、礼儀やマナーを守る一環としても重要です。相手を認識し、敬意を示す行動であり、社会生活を円滑に進めるための基本的な部分です。

○ 自己表現

あいさつを通じて、自分の態度や気持ちを相手に伝えることもできます。例えば、明るい笑顔と元気な声であいさつをすることで、自分のポジティブなエネルギーを相手に伝えることができます。

コミュニケーション能力の向上が星原小の子供たちの課題でもありと考えています。そのため、星原小学校ではあいさつのレベルについて考えています。

☆あいさつレベル1・・・「おはよう」「こんにちは」あいさつだけをする。

☆あいさつレベル2・・・「〇〇さん、おはよう！」など名前を呼んであいさつする。

☆あいさつレベル3・・・「〇〇さん、こんにちは！今日は良い天気で気持ちいいですね。」と名前を呼び、一言会話を付け足す。

子供たちと地域の方々とのあいさつレベル3までの関係性になれば、コミュニケーションもうまいくと思っています。小学校の子供たちには最低でもレベル2のあいさつができるように指導を続けていくつもりです。

明るいあいさつを交わすことで、学校や地域がより温かい雰囲気になります。星原小学校の子供たちが率先してあいさつをすることで、地域全体に笑顔が広がることを願っています。御家庭や地域の皆様にも、ぜひ子供たちのあいさつを受け止めていただき、あたたかい言葉を返していただければ幸いです。

「気持ちの良いあいさつがあふれる町・星原」を目指して、学校・家庭・地域が一体となって取り組んでいきましょう。保護者の皆様、地域の皆様、今後とも御支援と御協力をよろしくお願いいたします。

新入生保護者説明会・ふれあい活動



2月5日(水)に令和7年度新入生の保護者説明会とふれあい活動が行われました。川畑伸虎(かわばたのぶとら)さんが、1・2年生の子供たちと一緒に活動しました。学校内を見学したり、図書室で本を読んだりと楽しい時間を過ごすことができました。伸虎さん最初は緊張していた様子でしたが、慣れてくると元気一杯の笑い声が聞こえていました。来年度、1名の入学予定です。学校では伸虎さんを全力で大切に育てていきます。保護者の方には入学前のお子さんに身に付けておいてほしいことや入学前の準備等を確認することができました。4月の入学を楽しみにしています。



雪で遊ぼう ～今年も雪を頂きました～



1月21日(火)に種子島では珍しい雪遊びをしました。牧川の御出身で北海道札幌市にお住まいの有留洋之さんから今年も雪のプレゼントが届きました。雪が届いた日は、風の冷たい寒い日でしたが、子供たちは、めったに見られない雪に大喜びでした。グループに分かれて、雪の感触を楽しんだり雪だるまを作ったり、走り回って雪合戦をしたりしました。南国ではできない貴重な体験ができました。有留さん、本当にありがとうございました。



高校生に習ったよ！～プログラミング学習～



2月6日(木)には6年生が、種子島中央高校の情報処理課の生徒さんにプログラミングを教えてくださいました。「『ぷよぷよ』のゲームを作成しよう！」というテーマで、簡単なプログラミングの変更やゲーム作成に関わってくる様々な問題点などを高校生と一緒に考え、親睦を深めながら楽しく学習を行いました。子供たちからは、「楽しかった」という声が聞こえました。そして、自分たちが知らないことをいとも簡単に教えてくれる高校生に対して、憧れを抱く時間になったようです。



琴を習いました



音楽の学習で出てくる「琴」について、南界にお住まいの琴華会の方々に教えていただきました。琴を初めて見る子供も多い中で、琴の種類や違いについて詳しく教えてもらったり、「さくらさくら」の演奏を丁寧に教えてもらったりしました。最後はみんなで「さくらさくら」を演奏をし、初めてちゃんと聞く琴の音色の美しさを感じながら、楽しく学習ができました。琴華会の皆様ありがとうございました。



3月の行事

6日(木)授業参観・学級PTA
家庭教育学級
7日(金)劇団四季観劇

19日(水)卒業式予行
24日(月)第77回卒業式
25日(火)修了式・離任式